

## 報告書抄録

ふりがな	しもがわらいせき							
書名	下川原遺跡							
シリーズ名	一般国道1号水口道路(2工区)工事に伴う発掘調査報告書							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保存課／財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	大津市京町四丁目1番1号／大津市瀬田南大萱町1732番2号							
発行年月日	平成24年(2012年)2月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コ ー ド		世界測地系		調査期間	調査 面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北 緯	東 経			
しもがわらいせき 下川原遺跡	こうかし 甲賀市  みなくちょういずみ 水口町泉	363	116	34° 59' 07"	136° 07' 49"	090804 ) 100107	900㎡	道路改良 工事
所収遺跡名	種 別	主な時代		主な遺跡		主な遺物		特記事項
下川原遺跡	集落	縄文時代後期 弥生時代 飛鳥時代 平安時代 鎌倉時代		土坑・小穴 溝 竪穴建物 土坑 溝・自然流路		縄文土器 弥生土器 土師器・須恵器 緑釉陶器 土師器・黒色土器・ 瓦器・瓦質土器・ 陶器		
要 約	野洲川河岸段丘上の丘陵麓にて、縄文時代中期末頃～中世に至るまでの地形改変と土地利用の状況が確認できた。特に縄文時代の遺構・遺物の出土は、事例が少ない甲賀郡域では重要な事例である。							